

和音ニュース

第4号

2019年4月8日



市議会議員

かずね
にしづか和音

市民や利用者のための

入曽駅周辺整備を

入曽のことをもっと知りたい

皆さんもご存知の通り、入曽駅は東京からの玄関口です。まずその駅を整備することが、狭山市の発展にもつながると考えています。皆さんのご意見を聞きながら、市民や利用者が望む形の『入曽』をつくっていきたいと思います。

地域カラーがあるまちづくりを

『昭和のレトロ感』がなくなった狭山市駅西口は寂しい…といった話もあります。入曽駅は狭山市で最後に残る駅周辺の開発地であるだけでなく、西武新宿線で開発されていない駅はこの『入曽駅』だけです。明治から続く歴史ある入曽駅がコンクリートだけの無機質なものになるのはあまりにも寂しい。テーマ性を持った『狭山の玄関口』を整備してほしいと強く思います。

事業区域の変更がありました

土地区画整理事業による開発には道路や交差点、広場、街区などを整備することができます。道路を拡げることにもできる反面、地権者さんには公共減歩にかかる土地を供出していただくことになり、その減少分は土地の価値を上げることで等価交換されます。だからこそ、街の価値を高めなければなりません。



価値を高めるための踏切の拡幅も

価値を高めるアイデアが必要です

これまでも、歩行者の安全を守るための道路の拡幅や、一方通行を含めた車と歩行者の分離を提案しています。

商売を続けているお店が困らないように、回遊性を持たせて、人の流れをつくることが重要です。そのためには、商店の意見を含めたまちづくりが必要と考えます。

ご質問・意見 何なりとお寄せ下さい。



入曽の市議会議員

にしづか かずね
西塚和音



〒350-1316 狭山市南入曽674-4-201 電話 090-1986-4106 FAX 04-2937-3132
メール kzn24-ikz.sym@yc5.so-net.ne.jp

にしづか^{かずね}和音 市議会 活動報告会

4月10日水曜日 19:00～

入曽公民館 第2学習室 (Aコープ隣り)